

ロボ教材を用いた参加型の公開授業

6月28日(水曜日)に、新宮小中学校体育館で、ロボット教材によるプログラミング教育の公開授業が行われました。新宮小学校の5,6年生と、市内から希望した16名の小学5,6年生が参加して行われました。松山市から、愛媛大学社会共創学部ものづくりコースの先生方と学部生のお兄さんお姉さんが来てくださり、授業が行われました。



はじめに、簡単にロボットについて学んだあと、ロボットを班で協力して組み立てました。

難しいところは、大学生のお兄さんやお姉さんに優しく教えてもらいながらロボットを組み立てました。

続いて、動きをイメージしてプログラミングに取り掛かりました。

用意されたコースでタッチセンサーを使って出来るだけ早く完走するミッションです。

みんな積極的に取り組んでいました。



自分たちで作ったロボットがイメージしたとおりに動いたかな？

どのブロックを変更すればいいのか・・・、どの数値を変更すればいいのか・・・と試行錯誤し、ロボットを動かしていました。

最後は、いざレース！！
全員が注目する中、見事ミッションをクリアすると大きな歓声があがりました。



ロボット教材を用いたプログラミング学習を通じて、論理的に考えたり、目的達成のための試行錯誤をしたりする中で、多くのものを学ぶことができました。